令和8年度

まごころ

令和8年9月28日（月）
刈谷市立朝日中学校だより
No. 527

2学期スタート

９月１日（火）、45日間の夏休みが終わり、新学期がスタートしました。始業式では、校長先生から夏休みに開催された刈谷ミライ授業の講師ハラミちゃんの話から「今しかできないこと、このメンバーでしかできないことを大切に。行事で個人を、集団を成長させていこう」というお話がありました。







始業式後の学校集会では、各学年の代表生徒が、スピーチを行いました。2年生の鎌倉暖基さんは夏休みのトレセンから学んだことをもとに「リーダーへの挑戦」について、また、1年生の服部朱里さんは「2学期に頑張りたいこと」として交友関係を広げることや部活動への取組について力強く語ってくれました。3年生の塩田拓玖夢さんは「挨拶が生活の基盤」と、クラスや学年の仲間と共に気持ちのこもったあいさつを披露してくれました。

２学期にはたくさんの行事が予定されています。それらの行事等に向けて、仲間と協力しながら力を発揮し、充実の2学期にできることを期待しています。

新人戦選手激励会

９月18日（金）、新人戦大会の選手激励会が開催されました。選手権大会後にバトンを引き継いだ2年生を主体とした新チームとなり、夏休みに積み重ねてきた練習の成果を発揮できるようにと、力強い決意表明が行われました。



新チームとなって初めての大会ですが、多くの方に支えられていることに感謝しながら、仲間と共に存分に力を発揮してくれることを願います。新人戦大会の結果は、まごころ10月号でお知らせします。

地域から愛される朝中生

９月13日（日）に半城土地区で、20 日（日）には野田地区で敬老会が開催されました。



敬老会では、地域のお年寄りの方が集まり、祝い品の贈呈や太鼓やダンスなどのステージが企画されていました。ボランティアの生徒は、来場される方の受付や座席までの案内、進行や祝い品渡しの補助など、笑顔で対応していました。

参加した地域の方からは、「自分からよく気がついて動いてもらえる。しっかりしていますね。」と、進んで動くことができる中学生の行動に感心してみえました。



ボランティアとして活動した生徒の振り返りには、「ボランティアに参加して、地域のお年寄りや自治会のみなさんと関わることができて楽しかったし、敬老会に参加した方々が元気そうな姿を見れて安心しました。」「普段、地域のイベントにあまり参加していなかったけど、たくさんの地域の人たちによって支えられているものだと知ることができた。」と、地域の一員としての自覚を高めたことがうかがえました。

朝中生の活躍

【全国中学校体育大会】

◇ソフトテニス男子団体（クラブチーム）

第３位　丹羽悠弦・山内航太

【あいち科学の甲子園ジュニア 2026】

◇科学部

優秀賞　浅野皓亮・今泉雄貴・杉本裕樹
小林花音・向井月愛・髙須千尋

【CBC 子ども音楽コンクール地区予選】

◇オーケストラ部

優秀賞